

出会い

三滝グリーンチャペルニュース

Happy Easter



イースター

三滝グリーンチャペル牧師
堀川 寛

最近、「イースター」にまつわるグッズや商品を街で見かけるようになりました。卵やウサギが多いですが、そのほとんどがパステルカラーに塗られ、何となく春らしい雰囲気醸し出しています。ただ残念なことに、「イースター」とは何の日であるかご存じの方は少ないようです。

「イースター」とはざっくりイエス・キリストが復活した日のことです。ではなぜその日を祝うのに卵やウサギが登場するのでしょうか。その理由は一実は一、イエス・キリストの復活とは全く関係がないのです。そもそも「イースター」という名前は、ゲルマン神話の春の女神「エオストレ(エオステレ)」から来ています。エオストレは多産の象徴である野ウサギを従えており、その卵は多産・復活・新しい命の象徴でした。野ウサギたちが春の訪れを感謝するために春色に塗り分けた卵をエオストレにプレゼントすると、彼女は大変喜び、卵を春風と共にみんなに配ったそうです。

6世紀頃のローマ教皇グレゴリウス1世はキリスト教のヨーロッパ北部(ゲルマン民族)への布教を目指して、その地域の宗教習慣を積極的に取り入れました。エオストレ神話はイエス・キリストの復活と相性が良い?ので、その名前を使うようになったとのこと。だからイースターには卵とウサギが登場するのです。

名前や関連グッズ?は少々残念な由来があるとはいえ、イースターは私たち人類にとって最も喜ぶべき日です。それは、十字架にかけられて死んだイエスが、三日目に復活した日だからです。

イエスは、

「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。」と宣言し、その通りに自らまず復活されました。

それは、人類に課せられた「死」という事実が、終焉ではなく復活に向かう通過点になったことを意味します。彼を信じるならば私たちも復活する、というイエスの言葉を信じるからこそ、イースターを盛大にお祝いするのです。

死は復活に向かう通過点





世界のニュースを見てみると、「この世界はどこへ向かっているのだろうか」と感じることもあります。私は現在、エジプトの首都カイロに住んでいます。

2026年1月、長く心に願ってきた三滝グリーンチャペルの礼拝に、ようやく足を運ぶことができました。それまではエジプトからYouTubeで礼拝メッセージを視聴してきましたが、今回ようやく実際の礼拝を共にすることができました。

私が聖書に触れたのは、夫の仕事でリビアに住んでいた頃でした。駐在夫人たちが集まるバイブルスタディに入ります。機会がありました。当時の私は聖書の知識がほとんどなく、内容についていくことができません

んでした。今振り返ると、聖書の学びには初心者にふさわしい入口が必要なのだと思います。私の場合は理解の差が大きく、結果として挫折のような経験になってしまいました。

その後、夫の転勤でエジプトのカイロに移り住み、日本人の仲間と渡辺和子さんの著書を読む輪読会を続けていました。しかし当時の私は、聖書を「道徳的な教えが書かれた歴史ある本」くらいにしか考えていませんでした。

聖書に本格的に向き合うようになったのは、宣教師を目指していた友人を通して三滝グリーンチャペルのYouTubeメッセージを知ったことがきっかけでした。聖書には偽預言者や偽教師が現れることがあらかじめ記されています。そこで私は、自分でも聖書を読みながら、正しい聖書理解に立って語られるメッセージを求めるようになりました。

三滝グリーンチャペルの礼拝メッセージでは、パワーポイントで聖句や解説が活字として示されています。リビアで挫折を経験した私にとって、それは聖書を学び直すための大きな助けとなりました。聖句や図解を書

世界は聖書に則って動いている

き写しながらメッセージを追うことで、理解を深めることができました。また堀川寛牧師は、広島刑務所の教誨師として受刑者への宗教教誨に携わり、広島県のスクールカウンセラーとして学校現場でも働いておられます。そのような社会の現場でのご経験が、牧師の穏やかで温かな語り口の背景にあるのだろうと感じました。

聖書を学び始めて驚いたのは、そこに記されている多くの預言が、現代の世界情勢と結びついていることでした。中東に住んでいると、聖書に登場するエジプトやイスラエル、エルサレムが今も世界のニュースの中心にあることに気づかされます。聖書は昔のおとぎ話ではなく、現代の世界を理解する視点を与えてくれる書物なのだと感じるようになりました。

そんな中、私は卵巣がんと診断されました。入院した日にステージ4と告げられ、残された自分の時間について深く考えることになりました。その時、私は聖書が語る「ぶどうの木」の枝として生きたいと強く願いました。母の古い聖書に万年筆で書き込まれていた「私はぶどうの木、あなたがたは枝である」と

いう聖句を思い出したのです。その思いから聖書塾に入塾し、聖書を体系的に学び始めました。

現在、私は寛解状態を保ちながらエジプトで生活を続けています。イスラム教国に住んでいるが、在留邦人の方々から聖書について尋ねられることもありません。小さな三滝グリーンチャペルのような存在となれるよう、これからも励んでいきたいと願っています。

遠く離れた地から礼拝を共にすることができたのは、YouTube配信を続けてくださった方々のおかげです。心から感謝しています。

私自身も、遠くエジプトに住みながら、聖書の言葉に支えられて日々を歩んでいます。

世界は聖書に則って動いているのです。これを信じるか否かは個々の判断ですが、世界の歴史や国際情勢に関心のある方は、ぜひ一度聖書を手にとって確かめてみてください。

三滝グリーンチャペルの礼拝メッセージはYouTubeでも公開されています。関心を持たれた方は、ぜひ一度ご覧になってみてください。

Ken Taylor Gospel Workshop

ゴスペル一日講習会

2026 5月16日 土 午後 2:00-4:00

会場 三滝グリーンチャペル

元気とパワーをくれるゴスペルミュージックの一日講習会を行います。
初心者の方も、英語が苦手な方も大丈夫！ケンさんの親切指導で、どなたでも
楽しく歌えます★ゴスペルならではのハーモニー、ご一緒に楽しみましょう。

- 参加費：1,000円（小中学生は半額）
注）テキストとパート別CDを購入
希望の方は、別途1,500円必要
です。
- 持ち物：飲料水・筆記用具
スマホ録音OK
- お申込み・お問合せ：
下記までメールでどうぞ。当日参加もOK！

●ゲスト講師

ケン・テイラー

ハレルヤゴスペルファミリー代表
ゴスペルディレクター
ジャズピアニスト



三滝グリーンチャペルゴスペルクワイア ●堀川真理子 marikomitaki@gmail.com 090-7505-7039



Mitaki Green Chapel
三滝グリーンチャペル

■車で来られる方
太田川放水路の三滝橋を目印に。
駐車場有。三滝観音に向かう坂道
を100mほど上り「今田石材店」
の角を右折。

Access



■JRで来られる方
JR可部線「三滝駅」下車。線路沿いを
来た方向に戻り、踏切のあるT字路を右
に曲り、三滝観音に向かう坂道を100m
ほど上り「今田石材店」の角を右折。

三滝グリーンチャペルのご案内

- 日曜礼拝 10:30-12:00 イースターデコレーションと美しい花々がお迎えます。
- 手話礼拝 10:30-12:00 英語礼拝 13:30-15:00 ミタキッピー 11:00-12:00
郡美矢先生による手話メッセージです すべて英語で行います 幼児から小学生までの楽しいプログラム
- ゴスペルワークショップ 第二・四土曜 14:30-16:00 英会話教室 毎週月曜 17:30-18:30
- ハンドベルワークショップ 毎日曜 13:00-15:00 手話教室 不定期火曜 11:00-12:00

出合い・第54号・2026/3/22
〒733-0802 広島市西区三滝本町 2-10-24
主任牧師：堀川 寛 牧師：郡 美矢
スワローケブン・クリス/パソコン

□お問い合わせ

TEL 082-237-2823

FAX 082-237-7766

□ホームページ

三滝グリーンチャペル

検索



“わたしはよみがえりであり、命である。=聖書=
わたしを信じる者は、たとひ死んでも生きる。”

Happy 2026 Mitaki Green Chapel Easter Day

イースターは、イエス・キリストが十字架の死のあと三日目に復活したことを記念する「復活祭」。
この日は毎年日付が変わり、春の日曜日に祝われます。2026年のイースターは…

4/5 SUN am 10:30 イースター礼拝

イースターは、永遠に変わることのない希望が与えられる日。感謝と喜びあふれる
賛美でイースターをお祝います！イースターカラーのチャペルにぜひお出かけください。

【出演】三滝グリーンチャペル ゴスペルクワイア・ハンドベルクワイア

pm 1:30 イースター英語礼拝

He is risen! Rejoice in the resurrection of Jesus Christ!

pm 1:30 キッズイースター

みんなで、かくれたたまごを見つけよう！エッグハンティングおたのしみに★



~春をつくられた神さまを歌おう~

スプリング礼拝

SUN
3/29

【出演】手話賛美・ミタキッピー・JoyJoyアカペラクラブ

 三滝グリーンチャペル

733-0802 mitakihon-machi nishi-ku hirosshima
tel.082-237-2823 <http://www.mitakigc.com>

